

ほほえみ

法人経営理念

『地域、利用者と共に職員自らによる
福祉価値の創造と
永続的な幸福生活の追求』

施設理念

『私たちは、利用される一人ひとりと
手をつなぎ、心をあわせ、
だれもが自分らしさを大切にできる
ことを原点とします。』



元気はつらつ教室にてひな祭りのお祝いを行いました。

週1回の教室ですが日頃の話に花が咲き、いつも賑やかに楽しまれています。皆さんも遊びに来ませんか？

目次



- 2023年度 事業計画 2
- 第11回静岡県高齢者福祉研究大会 3
- 入居者募集 4
- 新人紹介・今日の一品 5
- 施設稼働状況・職員募集・編集後記 6

2023年度 事業計画

地域、ご利用者への更なるサービス向上を目指して2023年度事業計画を以下の通り策定致しました。達成に向けて着実に取り組んでまいります。

〈顧客の視点〉

1. 地域、利用者ニーズに柔軟に対応することができる。

(ア) 各サービスにおける科学的介護の取り組みを確実に推進しサービスの質の向上を図る

- ①LIFEによる科学的介護のさらなる推進が求められるなか、各サービス事業所において確実な対応を可能とさせ、利用者サービスの向上につなげる。
- ②利用者が日々の生活の中で、生きがいや安心感の持てるサービスを提供する。
- ③高齢者生活福祉センター（定員19名）の有効利用を継続的に促進していく。

(イ) 地域社会及び地域における社会資源とのネットワークを強化する

- ①在宅生活高齢者等のニーズに柔軟に対応し、あわせて地域公益活動を継続的に実施する。
- ②地域における各種団体の協議会等に積極的に参加し、情報の共有を図る。

〈業務プロセスの視点〉

2. 地域資源との連携を深め、開かれた施設サービスが提供できる。

(ア) 危機管理体制を一層強化する。

- ①既存のBCPの随時見直しを行い、災害や感染症に対応できる実効性の高いものにする。
- ②介護事故防止・虐待防止規定の拡大が予想されるなか、最新の情報収集を常に行い、あわせて指針の見直しや、職員教育を適切に実施する。
- ③防災等のリスク管理及び利用者の快適な生活支援の観点から、施設設備等の必要な修繕を計画的に継続実施する。

(イ) 各サービスにおける新規利用の推進と延べ利用者数の増加を図る

- ①具体的かつ分かりやすい広報（広報誌の内容やホームページの機能強化）により、各サービスの利用促進につなげる。
- ②日常業務の改善、見直し等を行い法人内サービス事業所の有効活用につなげる。

(ウ) 特養待機者数の正確な把握と新規入居申込者の確保を図る

- ①地域内外の関係機関への広報（入居に特化したPRなど）を強化し新規入居申込者の確保を図る。

〈職員の学習と成長の視点〉

3. 全職員が専門性、組織性、人間性を高め、自分らしく能力が発揮できる。

(ア) 資格取得の支援体制の強化専門的知識の向上

- ①介護福祉士、介護支援専門員資格取得の支援及び認知症専門研修の受講を推進していく。
- ②資格取得にかかる財政的支援制度化の決定

(イ) 介護現場でのデジタルトランスフォーメーションを図る

- ①ICTやAI、介護ロボットなどのテクノロジーを活用するとともに、先進事業所の事例調査の実施。

(ウ) 職員の満足度を高める働き方の工夫改善

- ①日常の仕事の中で職員自らが考え行動できるための教育的支援と目標管理制度を充実する。
- ②仕事に見合った給与制度の充実を図る。
- ③功労表彰制度の積極的活用

〈財務の視点〉

4. 最適事業規模による持続可能な安定した経営基盤が確立できる。

(ア) 労働生産性の向上

- ①給与換算職員一人当たりサービス活動収益前年度比1%以上の向上
- ②在宅サービスにおける給与換算職員一人当たり利用者延件数前年度比10%以上の向上
- ③サービスのレベルアップと同時に経営改善の視点から2つ以上の新たな加算の算定取得

(イ) 法人経常増減差額率の向上

- ①法人経常増減差額率2%以上

(ウ) 長期的資源に見合う事業規模構築の計画策定

- ①将来を見据えた持続可能な事業区分ごとの体制を創出
- ②職員離職率5%以下

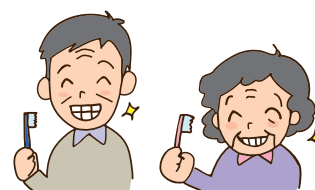
第11回静岡県高齢者福祉研究大会

静岡県老人福祉施設協議会主催による静岡県高齢者福祉研究大会にて当施設の研究発表「口腔ケアの技術^{けんこうせいかつ}を上げて生き生き健口生活！」が多職種協働・連携実践部門の優秀賞を受賞しました。



高齢者の死亡原因の第3位が肺炎であり、7割以上が誤嚥性肺炎となっています。適切な口腔ケアにより肺炎リスクを減らすとともに食事をいつまでもおいしく食べることができ、日々の暮らしをより良くすることを目的に研究を行いました。

平賀歯科医院 平賀敦先生ご協力のもと、利用者の口腔内の状態を項目ごとにアセスメントし点数化をしました。また、技術指導を通し職員の口腔ケアに対する意識の変化と、利用者一人ひとりにあった口腔ケア技術の向上に取り組みました。



理想的な口腔ケアのpoint

- ① 技術指導をマニュアル化して、職員全員が統一したケアが出来ること！
- ② 口腔内の潤いを保つことが口腔内環境の改善において重要である！

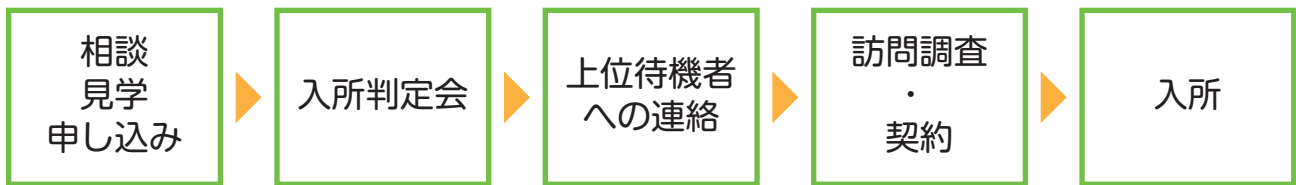
研究を通し職員の技術や知識の向上により、利用者の生活の満足度も向上するなど大きなメリットを感じました。今後も利用者への新たな支援価値の創造に繋がるよう努めていきます。

入居申し込み受け付けています

特別養護老人ホーム さくまの里

生活の場を自宅から施設へ移し、暮らしの継続ができるよう、特別養護老人ホームさくまの里では要介護認定を受けた方の入居相談・申し込みを随時受付しております。

自然豊かなこの地域で、看護・介護のケアを受けながら安心した生活を送りませんか。



お申込みから入所まで最短2ヶ月

※原則施設入所は要介護3以上の方が対象となります。要介護1・2の方につきましては特例での入所が可能な場合がございます。

ユニット型個室1ヶ月の利用料金（目安）

【要介護5・サービス利用料金1割負担(注1) その他実費有(注2)】

第4段階	第3段階 (注3)	第2段階 (注3)
14万円～	9.5万円～	7.5万円～

※注1：お手元の介護保険負担割合証に記載された負担割合に応じた介護度ごとサービス利用料金をお支払いいただきます。

※注2：上記には食費、居室代が含まれています。その他実費とは日用品や医療費を含みます。

※注3：負担限度額認定証の提示により 食費、居住費の減免があります。
社会福祉法人等利用者負担減免（浜松市 東三河広域連合）の対象施設です。

お問い合わせ

特別養護老人ホーム さくまの里

TEL：053-965-1855 担当：生活相談員 丸山

職員紹介

2022年度に入社した職員を紹介します。

- ① さくまの里で働くきっかけはなんですか？
- ② 今の仕事でやりがいを感じる事はなんですか？
- ③ 今後こうしたい、豊富などあれば教えてください。



高橋 諒
(運営サービス課)

- ① さくまの里で働いている職員さんに紹介していただきご縁があり働くことになりました。
- ② 利用者の方々から、感謝の言葉もらえることです。
- ③ 分からない事も多いのですが、日々の積み重ねを大事にして頑張っています。



坂中 祐子
(元気はつらつ教室)

- ① 広報誌を読み、ご利用者や職員が笑顔で活動している姿を見てもう一度介護職に携わりたいと思いました。
- ② 「頑張ってるね。」と声をかけられたり感謝の言葉が言われた時
- ③ 四季折々のレクリエーション活動の充実



佐馬 省吾
(看護サービス課)

- ③ 定年退職後のパート勤務ですが、体が動くうちは頑張りたいと思います。

- ① 前職場の病院にいた頃、佐久間の特養で働かない？と声がかかり、生まれた所が佐久間町浦川なので恩返しができるかなと思い、やってきました。
- ② ミスなく、帰り際の電話(呼び出し)がなく、漏れもなく仕事が終わった時。



下出 ひとみ
(入居サービス課)

- ③ 掃除は終わりがないと聞きました。1日4時間、分からない事はちゃんと聞いて仕事を頑張りたいと思います。

- ① さくまの里で働く知人から用務員として働いてみないかと声をかけてもらい歳をとってから新しい仕事を覚えるのは大変ですが掃除なら大丈夫かなと思いお願いしました。
- ② 汚れている所がきれいになり掃除をしていると「ありがとうございます」と声をかけられこちらこそと思う時。

今日の一品



作り方

- ① 水煮小豆とドライフルーツ以外の材料を、ボウルに入れ、粉っぽさなくなるまで混ぜる
- ② 型に入れて上に水煮小豆とドライフルーツをそれぞれに上にのせる
- ③ 蒸器の蓋にタオルを巻き、水が沸騰したら、②を入れ中火で15分蒸して完成

『抹茶蒸しパン』

材料(5個分)

- ホットケーキミックス…100g
- 牛乳……………大さじ3
- 卵……………1個
- 砂糖……………大さじ2
- サラダ油……………大さじ1½
- 水煮小豆……………5g
- 抹茶……………20g

『ドライフルーツの蒸しパン』

材料(5個分)

- ホットケーキミックス…150g
- ヨーグルト……………大さじ3
- イチゴジャム……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ3
- 卵……………1個
- サラダ油……………大さじ1
- ドライフルーツ……………5g

さくまの里 稼働状況 (1月)

サービス	利用者数(1日平均・月末時点)	定員
特別養護老人ホーム (入居)	42.7名	44名
短期入所生活介護 (ショートステイ)	11.2名	20名
通所介護 (デイサービス)	一般型	25名
	認知症対応型	8名
訪問介護 (ホームヘルプサービス)	6.7名	—
高齢者福祉センター (生活支援ハウス)	9.0名	19名

特養入所はお申し込みからご入居まで最短2か月。随時お申し込み受付中。

苦情受付と対応

2022年度社会福祉法人さくまにおいて、公表すべき苦情はありませんでした。

職員募集中

- ・介護職員 ・看護職員
- ・ケアマネジャー ・調理員
- ・事務員

- 給与** 人事院勧告準拠
正職員(高卒)153,500~199,900円
パート職員944~1,300円
年1回定昇有り
※職種による初任給額の変動有り
- 賞与** 年2回(2022年度実績4.30ヶ月)
- 研修** 研修体制充実
(一般職員研修、管理者研修、専門研修、勉強会(各種))
- 福利厚生** 聖隷健保組合加入
聖隷互助会制度充実
(医療費、分娩費、映画館チケット代補助 他)

お問い合わせ 社会福祉法人さくま さくまの里

☎053-965-1855

担当：運営サービス課 中野

社会福祉法人 さくま 「さくまの里」

- 特別養護老人ホーム
- デイサービスセンター (一般型) (認知症型)
- 高齢者生活福祉センター
- ホームヘルプサービスセンター
- 在宅介護支援センター

〒431-3908
静岡県浜松市天竜区佐久間町中部18-15
TEL: 053-965-1855

発行責任者 中野 幸代

春と言えば、桜餅。私は関西風の道明寺が好きです。今年手作り挑戦してみようかな。
Y.M

編集後記

ご寄付・ボランティア

〈ご寄付〉

赤い羽根共同募金会様を通じ、静岡県労働金庫様よりテーブル6台、椅子12脚をご寄贈いただきました。皆様のお心遣いに感謝いたします。

